

土地利用計画図

土地の所在 高松市川島東町字沖下
738-1, 738-3, 739, 740-1, 740-3, 741-4
763-1, 763-3, 763-4, 地先農道・水路

電柱配置図 (2026.7.23)

街路樹 (取付管 VUφ150) (1.0%以上)
給水管
量水器 (給水管φ20HVP)
仕切弁
ドレンバルブ (φ25)
開発道路中心線

- 開発道路内で土盛り60cm以下の箇所は管保護を行う。
- 開発協議の対象は最終併合から一次放流先までとする。
- 宅内排水管の勾配は原則1%以上とする。
- 雨水は混濁を15cm以上確保すること。
- 宅内排水管の土盛りは20cm以上確保すること。
- 管が交差する場合、クリアランスを最低10cmは確保する。
- 街路樹のグレーチングの耐荷重は、6m未満道路でT-14とする。
- 汚水については合併浄化槽にて処理する。
- 最終樹(φ350)については、深度 900mmまでとする。
- 浄化槽処理水は宅内最終併合を経由して放流する。
- 本管上での取付管間隔は、1.00m以上とする。
- その他は、併合数と示す。
- 構築物が無い開発区域境界は境界線等で明示する。

- ※1 PRPφ400 L=3.50m i=0.85%
- ※2 PRPφ250 L=2.36m i=0.42%
- ※3 PRPφ250 L=2.36m i=0.42%
- ※4 PRPφ250 L=2.35m i=0.42%
- ※5 PRPφ250 L=2.37m i=0.42%
- ※6 PRPφ250 L=6.63m i=0.45%
- ※7 PRPφ250 L=6.63m i=0.45%
- ※8 PRPφ250 L=6.63m i=0.45%
- ※9 PRPφ250 L=6.63m i=0.45%
- ※10 PRPφ250 L=6.63m i=0.45%
- ※11 VUφ150 L=3.10m i=0.64%
- ※12 VUφ150 L=5.88m i=0.68%
- ※13 VUφ150 L=14.43m i=0.55%

電柱計画

青色表示: 既設設備
赤色表示: 新設設備

令和 年 月 日
第 号

申請者

株式会社ゆめハウス・プラス
代表取締役 増元 浩二

作成者
住所・氏名

高松市川島本町三八番地
土地家屋調査士 横井 智

(印)

支線根開き 4.0m

縮尺 1/500